

# キャリア

## 職業観

中学校 高校

総合

学級活動

仕事ハッケン伝

48分

## 福田充徳×京都老舗料亭

(2013年放送)

### この番組の良さ



#### 和食の最高峰～京料理～

ユネスコの無形文化遺産に登録された和食。その代表である京料理に今大きな注目が集まっています。そんな京料理の老舗料亭に、芸能界屈指の料理好きというチュートリアル・福田充徳さんが入門します。目指すのは、京の夏の風物詩「鱧（ハモ）料理」。長い修業を積んだ板前にしか許されないハモの調理をどうやってやりとげるのか？番組の展開から目が離せません。

#### もてなしの心を磨く

番組は、料亭の厨房で働く人々の日常を描き、私たちが口にする日本料理がどのような場所でのどのように作られるのか、また調理する人がどんな思いで毎日働いているのかを教えてください。ともに働く人々の言葉の端々から、一人前の板前となるための修業の厳しさ、高みを目指す人々の強い思いが伝わってきます。謙虚な気持ちと強い志をもって働くことの大切さを学ぶことができる番組です。

### 番組活用のポイント

#### 料理人の仕事の奥深さを知る教材として

日本料理の料理人（板前）にあこがれる生徒は多いと思います。その一方で、この仕事について知っている情報は限られているのではないでしょうか。この番組では、生徒たちが日頃目にする機会のない料亭の厨房の様子がつぶさに描かれます。料理人に興味をもつ生徒に視聴させる場合は、タレントではなく、体験先の料亭で働く人々の様子に注目させるようにしましょう。料理人がどんな苦勞をしながら、何にやりがいを感じながら日々働いているのか、また厨房でのさまざまな役割分担、料理人同士の連携など細部にも目を向けさせます。特に、日本料理の花ともいえる包丁さばきについては、授業でしっかり取りあげましょう。包丁さばきで素材の味を引き出す匠の技を見て、生徒たちは「すごい」と感動するでしょう。その感動が、この仕事を本当にやりたいという思いにつながるはずです。

#### 働くことの意味を考える教材として

この番組は、どの仕事にも通じる、働くことの意味を考えさせてくれる格好の教材です。若者は将来の職業を選ぶ時、まず自分のことを中心に考えます。仕事は一人で完結することではなく、相手との関係性の中で成り立つということになかなか気づかないものです。番組に登場する福田さんも「うまくなりた。できたらかっこいい」と自分のことだけを考えていました。しかし、1週間の修業を通して、お客さんに喜んでもらうために腕を磨くのであって、技術を支えるのは「人のために」という気持ちであることに彼は気づきます。そのことに気づく過程に注目させながら、番組を視聴させましょう。「人のために」という気持ちで働くのは、どの仕事にも共通する姿勢です。生徒たちに、働くことの意味、働く喜びがどこにあるのか、じっくり考えさせましょう。

学習展開例

授業時間 100分



向日市立勝山中学校  
教頭 廣川伸一

執筆

# 料理修業は精神修業 技術を超えるもの

時間配分	学習活動	教師の支援
10分	① 次の文の ( ) に入る言葉を考える。 私は ( ) ために仕事をする。	○ まず書かせる。机間指導で生徒の答えを把握し、多様な意見が出るように指名する。「お金の (ために)」「生きる (ために)」「自分の (ために)」などが予想されるだろう。 ○ 自分中心でない答え、「人の (ために)」「社会の (ために)」などがあれば取り上げ、仕事に対する思いが多様であることを確認する。
35分	② 働くことについて気づいたことをメモしながら、番組の前半を視聴する。  視聴 TV 客に出せる料理を作れるようになるまでの長い道のり ③ 安栗さんが福田さんを市場に連れ出した理由を考える。 ④ 大根の剣 (けん) を全て食べてもらった時の福田さんの気持ちを考える。	○ 農家・八百屋・包丁職人など、他の職業の人とのつながりに注目させる。 ○ 「お客さんのために」という思いで、より良い仕事をする事の大切さについて、じっくり考えさせたい。
5分	⑤ 感謝の気持ちをもって働くことについて、自分の思いを発表する。	○ 番組の内容に触れながら、自分の考えを発表させる。 ○ 次時、番組の後半を視聴することを予告する。
35分	① 良い仕事をするために大切なことは何か、考えながら番組後半を視聴する。  視聴 TV 技術を磨く前に心を磨く  福田さんの目から迷いが消えた ② 未熟な福田さんが、周囲から認められるようになった理由を考える。	○ 視聴する前に、前時に出た意見を紹介し、感謝の気持ちをもって働くことの大切さを思い起こさせる。  ○ 補助発問 ・「技術を磨くために必要なことは何だろう？」 ・「福田さんの目から迷いが消えたのは、何がきっかけだったのだろう？」 ○ 働く上で大切な心構えは、どの仕事においても共通していることを押さえる。
15分	③ 番組を見て、働くことについて考えたことを書く。	○ 前時の冒頭に考えた問いをもう一度投げかけてもよい。 ○ 時間があれば、数名指名して発表させる。